RCMS

株式会社　ディバータ

Diverta

本日の流れ

RCMS

- ✓概要
- ✓設計思想に関して
- ✓RCMSの特長
- ✓機能説明
- ✓デモ

概要

概要

RCMS

RCMS = Relational Contents Management System

Relational (関連性)

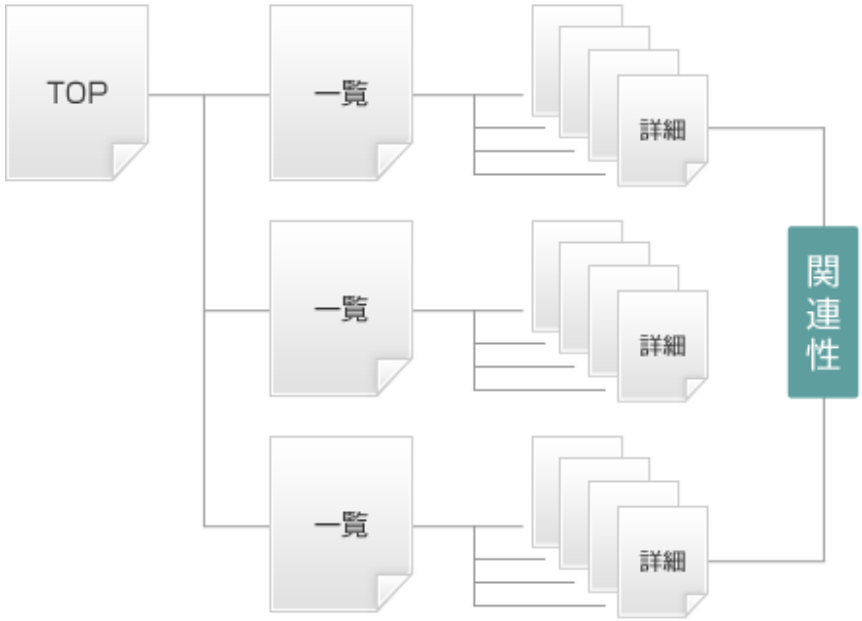
＋

CMS(コンテンツを管理する仕組み)

概要

RCMS

TOPページ、一覧ページ、詳細ページ、後は関連性



メイン情報が大きく1つ配置し、関連するサブ情報を周りに小さめに配置

メインは1ページ1コ
真ん中に大きくあるので誰でもわかる

関連するニュース
メイン記事と関連するニュース

この記事に**関する**アンケート

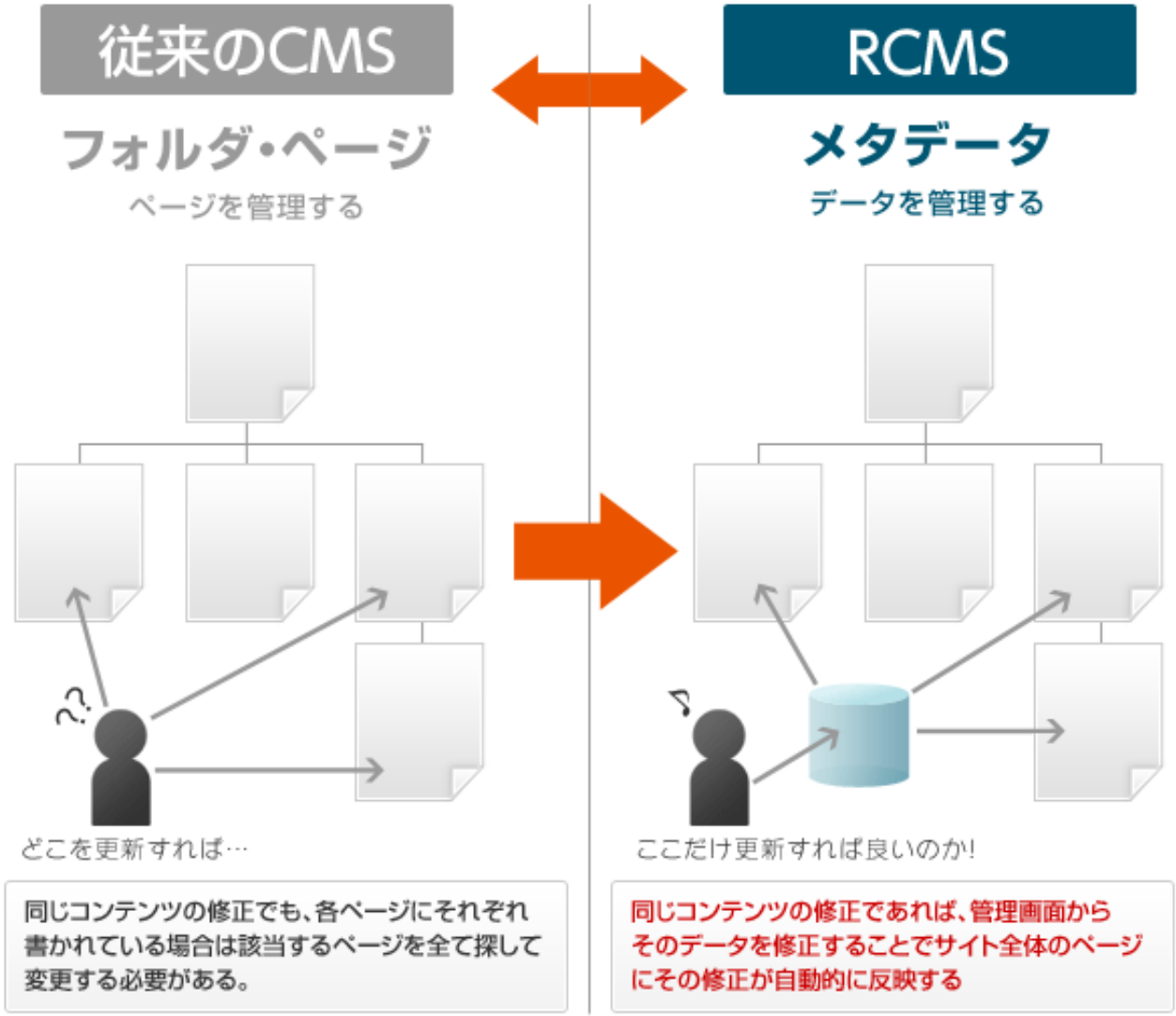
この記事に**関する**コメント

前後の記事 日付、時間で**関連している**

このサイトの新着トピックス
このサイトのトピックス
掲載媒体で**関連している**

概要

RCMS


従来のCMS
フォルダ・ページ
ページを管理する
RCMS
メタデータ
データを管理する
どこを更新すれば…
ここだけ更新すれば良いのか!
同じコンテンツの修正でも、各ページにそれぞれ書かれている場合は該当するページを全て探して変更する必要がある。
同じコンテンツの修正であれば、管理画面からそのデータを修正することでサイト全体のページにその修正が自動的に反映する

RCMS

コンテンツを管理・活用するCMS

(※コンテンツをメタデータとして扱う)

長所	短所
✓情報設計がされたサイトが構築しやすい ✓サイトの成長に無理なく対応できる	✓サイト全体をCMSに乗せる必要がある

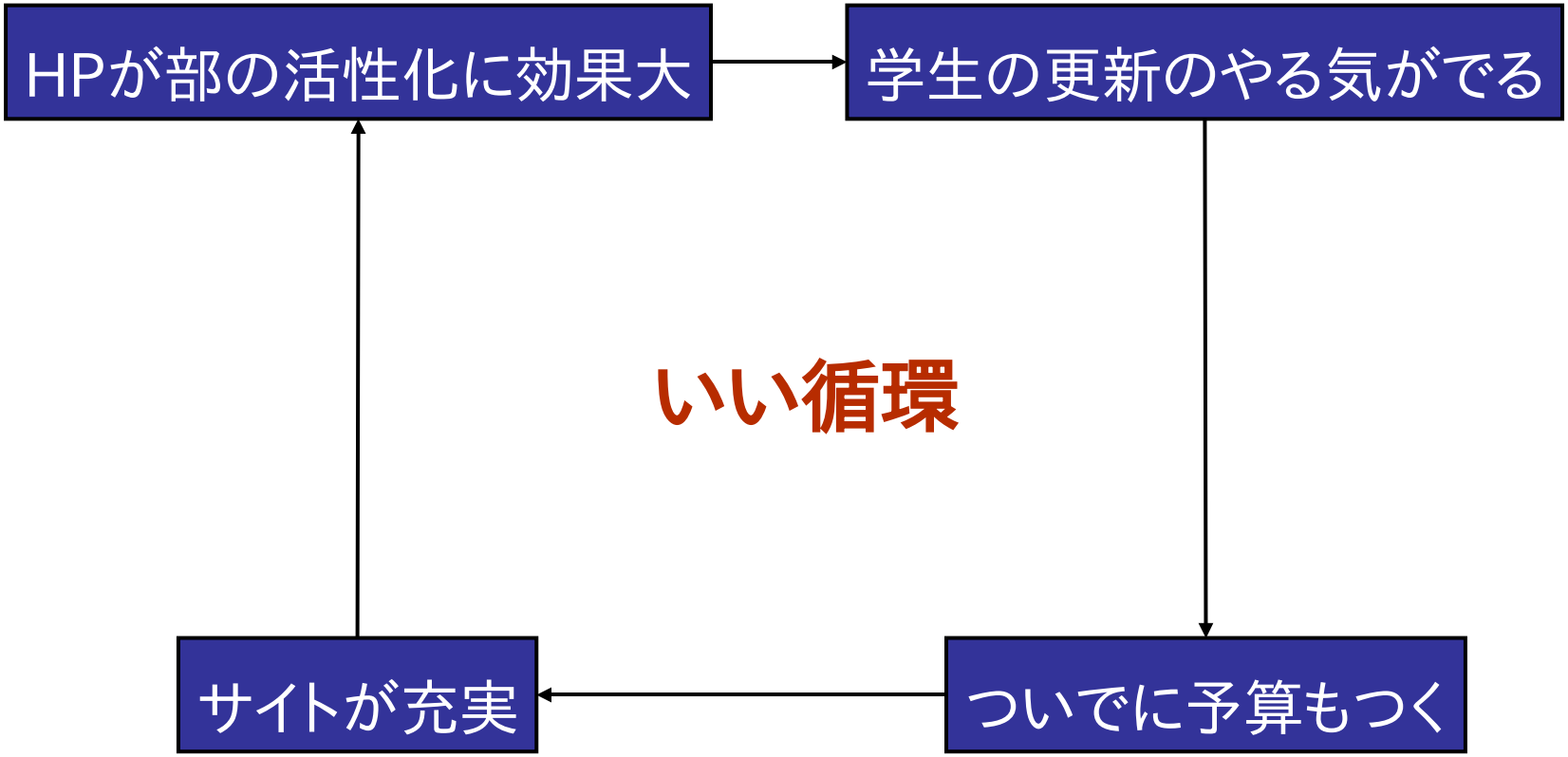
設計思想に関して

設計思想に関して

元々、早稲田大学ラグビー部の公式サイトのシステム

- ✓2000年からCMSで稼動
- ✓月間300万PVを誇る
- ✓7月にYoutube連携機能を使って、公式チャンネルを開設予定

設計思想に関して



設計思想に関して

WEBで情報を発信するということの凄さに気づく

↓

他のチームにも使ってもらいたい！

↓

1つのシステムで複数のサイトを運営できる仕様に変更していく

→SaaS版を最初から提供することになるきっかけ

設計思想に関して

RCMS

2005年頃:XHTMLとの出会い

XHTML+CSS=コンテンツとデザインの分離

↓

コンテンツとデザインを切り離すことで

「誰でも」「どんなWEBサイトでも」

運営ができるシステムが作れると確信

RCMSは「誰でも」「どんなWEBサイトでも」作れるが設計思想

設計思想に関して

RCMS

✓誰でも=WEBのことがわからない企業のWeb担当者

✓Web担当者=発信したい情報に関しては精通している

情報入力と情報設計を混在させない

設計思想に関して

情報入力画面は必要なところ以外は、
WYSIWYGエディタを使わない

なるべく、項目ごとにデータを格納

↕

メタデータでコンテンツを保存

設計思想に関して

RCMS

会社概要入力画面

設計思想に関して

RCMS

事前に項目を用意するのには限界がある

例えば、ラグビーの試合情報**のページに**

✓画像も添付したい

✓試合レポートも書きたい

✓動画もアップしたい

✓試合会場の地図を表示したい

など、要望は千差万別！

「ページ」でWEBサイトの表現を考えない

設計思想に関して

RCMS

ページの中のコンテンツは細分化できる

↓

画像、人、場所、日時、日記、商品など

WEBで伝えたいコンテンツは細分化すると

200種類くらい

関連性＋コンテンツ＝無限の情報

設計思想に関して

RCMS

ページの細分化

メイン情報が大きく1つ配置し、
関連するサブ情報を周りに小さめに配置

メインは1ページ1コ
真ん中に大きくあるので誰でもわかる

関連するニュース
メイン記事と関連するニュース

この記事に**関する**アンケート

この記事に**関する**コメント

前後の記事 日付、時間で**関連している**

このサイトの新着トピックス
このサイトのトピックス
掲載媒体で**関連している**

設計思想に関して

RCMS

関連付け

設計思想に関して

RCMS

コンテンツをどう配置するか

＋

そのコンテンツをどう表現するか

||

IA（Information Architecture）

設計思想に関して

RCMS

まとめ

- ✓ SaaS版を最初から提供
- ✓ 「誰でも」、「どんなWEBサイトでも」作れる
- ✓ 情報入力と情報設計を混在させない
- ✓ メタデータでコンテンツを保存
- ✓ 「ページ」でWEBサイトの表現を考えない
- ✓ 関連性＋コンテンツ＝無限の情報
- ✓ IA（Information Architecture）

RCMSの特長

RCMSの特長

あらゆるタイプの
サイトを無理なく
作成可能！

サーバもセットの
SaaS版なら
インストール不要！

分かりやすい管理画面！

リクエストの
多い機能は
すぐさま開発！

RCMSの特長

プログラミング不要

RCMSの特長

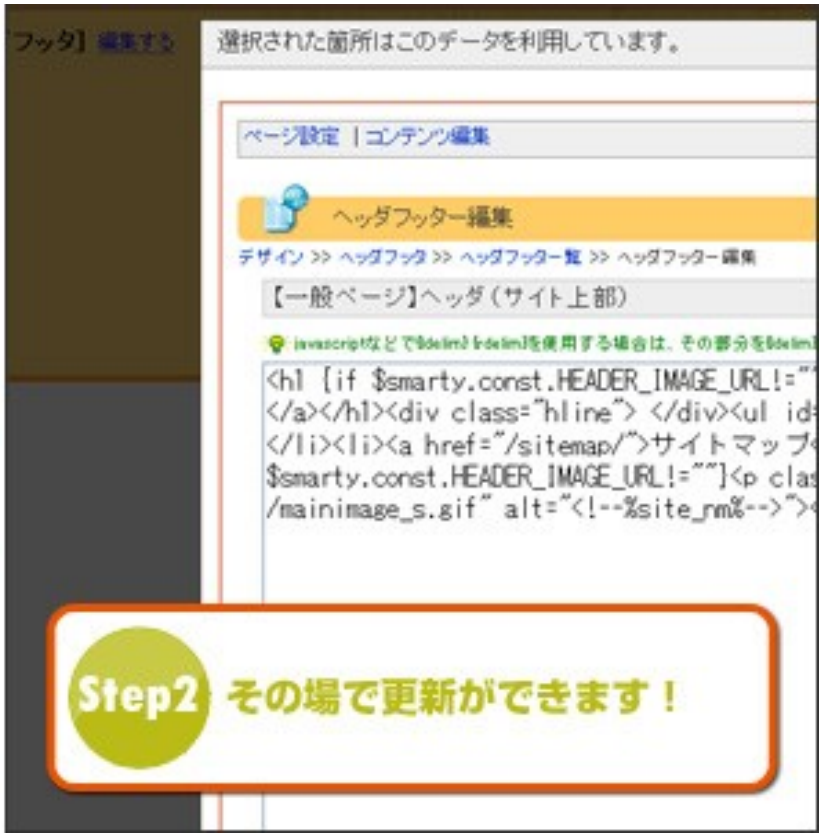
サイト内の情報を柔軟に整理

RCMSの特長

インストール不要

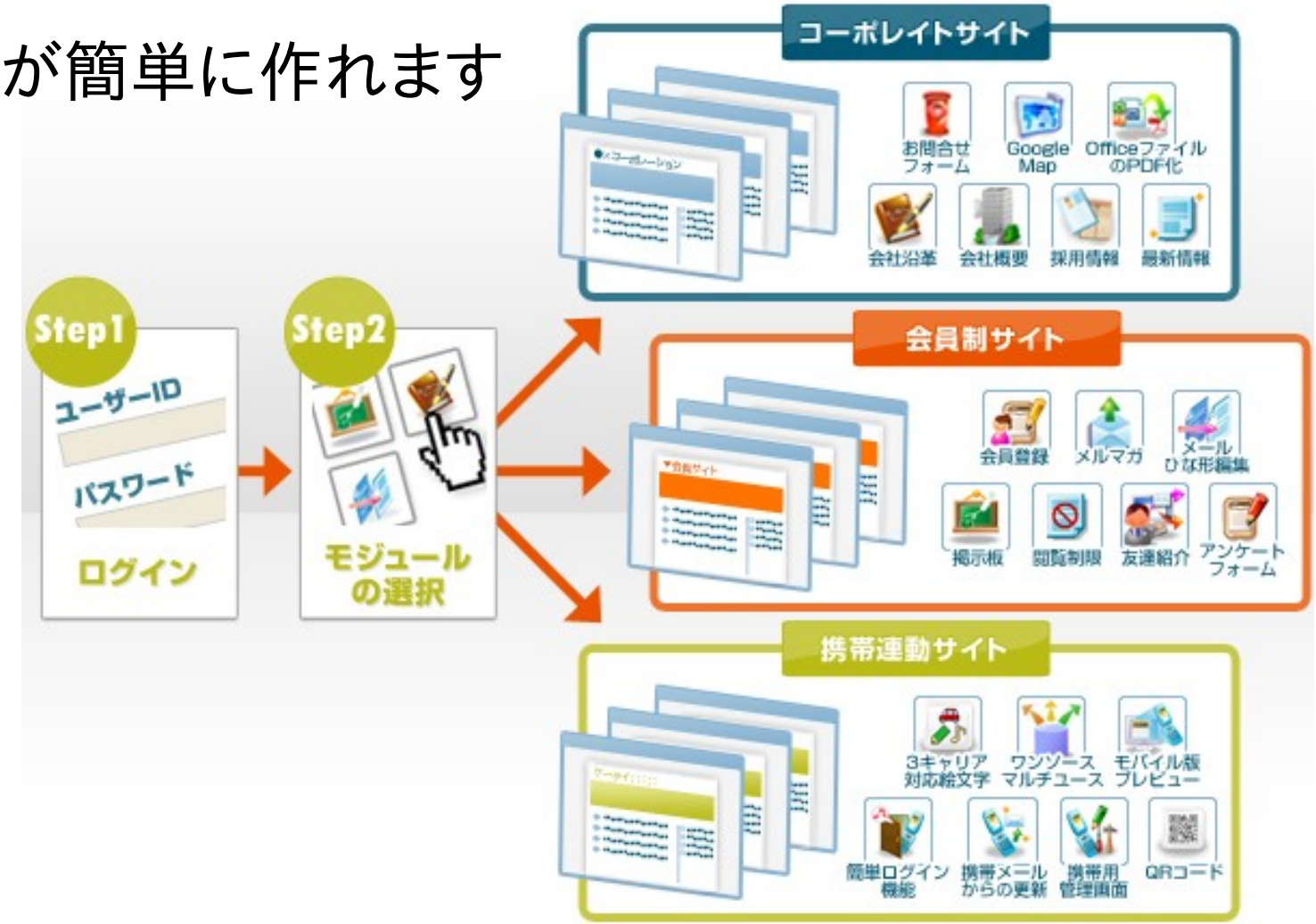
すぐに使える

更新の負担を軽減　簡単な更新は2ステップで



RCMS

こんなサイトが簡単に作れます



機能説明

RCMS

100種類以上の機能

必要な機能はほとんどあると言っても過言ではありません。

- ✓全てスクラッチ、自社開発
- ✓機能毎の連携なども充実
- ✓常に最新版を提供

機能説明

コンテンツ系	デザイン系
スポーツの試合情報	デザイン
楽曲	レイアウト
物件概要	ヘッダフッタ
ブログ	テンプレート編集
CSV表作成	モバイル設定
記事	メンバー
カタログ	**メンバー系**
画像	グループ
採用情報	ログイン履歴
会社概要	登録・招待設定
会社沿革	ワンタイムメンバー
カレンダー	**サイト全般**
用語辞典	ページリダイレクト機能
リンク集	アクセス統計
地図情報	ページ設定
動画	SEO
RSSリーダー	メールひな形編集
ファイル管理	簡易ファイル更新
営業管理	ミクシィ
バナー広告	XML出力
Q&A	プロキシーコンテンツ
ホットペッパー	マイページ
ぐるなび	関連
フォト蔵	QRコード
楽天市場	LPO
YouTube	ナビゲーション
外部API連携	時限公開・非公開機能
マニュアル	更新履歴
コミュニケーション系	多言語機能
問い合わせ	IPアドレス制限機能
掲示板	BASIC認証設定機能
アンケート	OpenID連携機能
簡易メルマガ	掲示板、コメント、お問合せなどの画像認証機能
コメント機能	承認フロー機能
トラックバック	3キャリア対応絵文字機能
課題管理	管理画面のよく使う機能表示
友達紹介	パンくず自動表示
予約管理	
ブログパーツ出力	
付箋	
ソーシャルブックマーク表示	
ショッピング機能	

RCMS

SaaS（ASP)と、サーバインストール（パッケージとして）の提供

SaaS提供での利点

✓最新版を使うことができる

✓コストを抑えることができる

✓カスタマイズも自由にできる

✓すぐに使うことができる

✓開発スピードが速い

Googleサイトマップは6種類

機能説明

RCMS

- ✓通常のサイトマップ・・・ページなどを検索エンジンに通知
- ✓ニュースサイトマップ・・・3日以内のニュースをGoogleニュースに通知
- ✓動画サイトマップ・・・動画をGoogleビデオインデックスに通知
- ✓ソースコード検索サイトマップ・・・Googleソースコード検索に通知
- ✓地理情報サイトマップ・・・Google EarthやGoogleマップに通知
- ✓モバイルサイトマップ・・・モバイルコンテンツを通知

RCMSは既に対応

機能説明

表のサイトから更新

RCMS

簡易管理画面

必要なもの以外表示させない

管理画面もユーザー毎に設定

可能

機能説明

✓70種類以上の公式デザインテンプレート

✓CSSは自由に設定可能

（ページ毎、モジュール毎、ブログ毎などきめ細かな設定も可能）

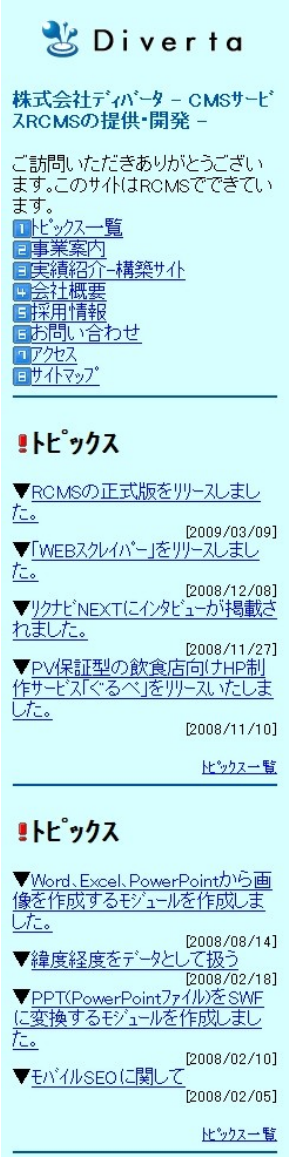
✓1段組、2段組、3段組やリキッドデザインなども自動で設定可能

RCMS

モバイル対応

コンテンツをモバイル向けに再構築して、
モバイルに最適化して表示可能
画像自動変換、絵文字にも対応

機能説明


Diverta
株式会社ﾃﾞｨﾊﾞｰﾀ － CMSｻｰﾋﾞｽRCMSの提供･開発 －
ご訪問いただきありがとうございます。このサイトはRCMSでできています。
1 ﾄﾋﾟｯｸｽ一覧
2 事業案内
3 実績紹介-構築ｻｲﾄ
4 会社概要
5 採用情報
6 お問い合わせ
7 ｱｸｾｽ
8 ｻｲﾄﾏｯﾌﾟ
ﾄﾋﾟｯｸｽ
▼RCMSの正式版をﾘﾘｰｽしました。
[2009/03/09]
▼「WEBｽｸﾚｲﾊﾟｰ」をﾘﾘｰｽしました。
[2008/12/08]
▼ﾘｸﾅﾋﾞNEXTにｲﾝﾀﾋﾞｭｰが掲載されました。
[2008/11/27]
▼PV保証型の飲食店向けHP制作ｻｰﾋﾞｽ「ぐるべ」をﾘﾘｰｽいたしました。
[2008/11/10]
ﾄﾋﾟｯｸｽ一覧
ﾄﾋﾟｯｸｽ
▼Word、Excel、PowerPointから画像を作成するﾓｼﾞｭｰﾙを作成しました。
[2008/08/14]
▼緯度経度をﾃﾞｰﾀとして扱う
[2008/02/18]
▼PPT(PowerPointﾌｧｲﾙ)をSWFに変換するﾓｼﾞｭｰﾙを作成しました。
[2008/02/10]
▼ﾓﾊﾞｲﾙSEOに関して
[2008/02/05]
ﾄﾋﾟｯｸｽ一覧

RCMS

SEOにも強い

✓W3Cに基づいたHTMLを出力（PCサイトはHTML 4.01 Transitional、携帯サイトはXHTML Mobile Profile）

✓TITLEタグ、Descriptionタグ、キーワードタグの自動設定/手動設定

✓関連付けによる横リンクの充実

✓コンテンツを一回更新するだけで、様々なページが自動的に更新されるデータ管理型CMSの特性

✓サイトマップページの自動作成

✓パンくずリンクの自動作成

✓sitemap.xmlを自動作成して、検索エンジンへping送信。

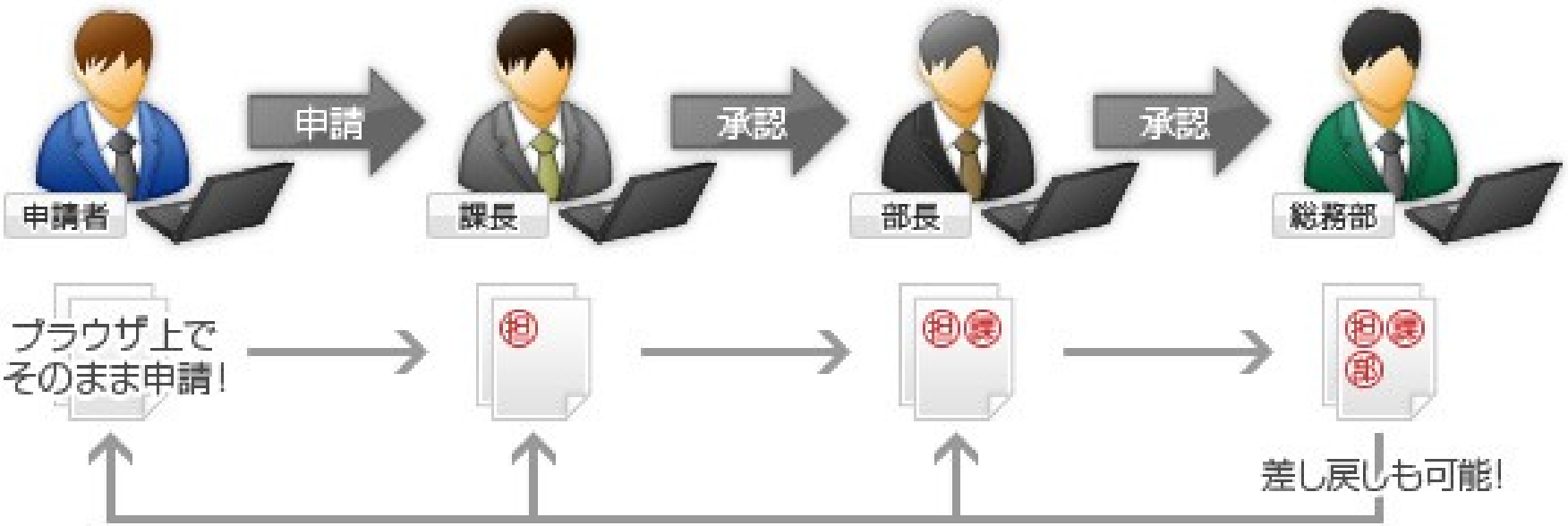
✓各検索エンジンでのターゲットキーワードの順位の監視機能。

✓用語辞典やブログなど更新できるコンテンツが多数あるので、ページ数が増えやすい。

✓RSSを自動的に吐き出す機能

RCMS

多段式の承認ワークフローが何パターンでも設定可能



RCMS

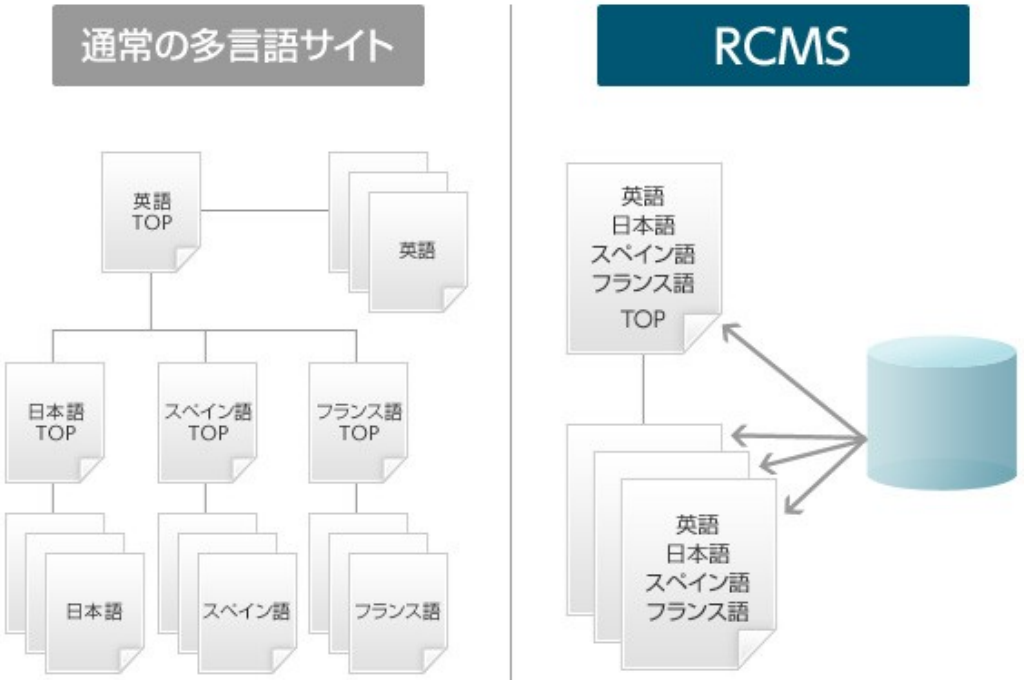
更新画面の下部にこのようにフローの進捗が表示

機能説明

わかりやすいフロー設定画面

- ✓何パターンでも
- ✓何段でも
- ✓何人でも
- ✓グループでの登録も可能
- ✓メール通知するしないの設定

多言語サイト構築機能



通常の多言語サイトの場合は、言語の数だけ対応ページが必要であり、管理するページ数も膨大になってしまう。

RCMSで構築した多言語サイトの場合は、コンテンツを言語ごとに入力するだけで、サイトへの反映、構築は自動で行われます。

独立行政法人 情報処理推進機構（IPA）の
2008年度中小企業経営革新ベンチャー支援事業
テーマ名「RCMSの多言語化および海外展開 」

RCMS

性能・パフォーマンスに関して

- ✓1500万PV/月以上の処理実績
- ✓2万ページ以上、3万人以上のメンバー登録も
- ✓SaaS提供の場合、100万PV/月まで月額費用のみ
- ✓サーバインストールプランの場合、1台のサーバで200万PV/月でも余裕の動作

セキュリティ・保守

✓SQLインジェクションやクロスサイトスクリプティングなどに対するセキュリティ対策は万全

✓国内の大手データセンタにサーバ設置

✓24時間365日監視

✓専用のファイヤーウォール

✓1日1回のバックアップ

RCMS

独自の開発モデル

まずは無料版利用者向けに新規機能を提供し、
システムのテスト・検証を低コスト・短期間で実現。
それらの結果を踏まえ、正式版へ反映します。

- 様々な新機能の追加
- システムの安定稼動
- 低価格でのご提供

機能説明

事例

ITTO
International Tropical Timber Organization
Sustaining Tropical Forests
Top Story
News
Upcoming Events

90th Anniversary Waseda Rugby
挑
大河秀平
副務部屋
ワセダ道

RCMS

SaaS提供プラン

初期費用:4万円

月額:1万円

サーバインストールプラン

初期ライセンス費用:120万円

年間サポート費用:25万円

RCMS

RCMSはOEMでの提供も行っております

ご興味のある方はお気軽にお問合せください

同じサイトをたくさん作るシステムの構築も簡単にできます

デモ